

わくわく美術展「知事賞」



「春の恵み-5」 亀原恵子さん

亀原恵子さん(弓田)が、第23回茨城県健康福祉祭「わくわく美術展」の洋画の部において、見事「茨城県知事賞」を受賞されました。60歳以上の方を対象とした同美術展は、洋画など6部門に分かれており、市内からは、洋画の部で6人、工芸の部で2人が入選されました。亀原さんは、毎年実家でタケノコ掘りを楽しまれており、採った時の「トキメキやワクワク感」をキャンバスに表現してみようと描いたそうです。作品は、11月開催の全国健康福祉祭「ねりんピック紀の国わかやま」の茨城県代表作品として出品されます。

火災現場で人命救助

感謝状伝達式

5月20日、西南地方広域市町村圏事務組合消防本部で、火災で人命救助に貢献した高須功さん(岩井)に、消防長から感謝状が贈られました。

高須さんは、4月に起きた建物火災(市内)でいち早く現場にかけつけ、燃え盛る建物内から自力歩行が困難な女性を救出。看護師として生死に関わる仕事をしている高須さんは「朝、家で寝ていると助けを呼ぶ声が聞こえ、窓から煙が見えた。建物の中に女性がいいたので、中に入り窓から救出しました。職業柄、とにかく助けたい一心でした」と振り返っていました。



地域で

子どもを守る



5月22日、七郷小学校で、七郷子どもサポート隊のみなさんが、子どもたちを犯罪から守るための研修会と、児童との対面式を行いました。

体育館で対面した子どもたちから「お願いします!」と元気なあいさつを受けた後、通学班に分かれ、子どもたちと一緒に下校しました。同サポート隊は、子どもたちの登下校に合わせパトロールを行い、地域の子どもの安全を見守っています。

地域と学校が連携

災害に強い地域を

5月23日、岩井第二小学校で、学校と地域が連携し地域の防災体制の構築・防災強化の推進を図ることを目的とした「第1回学校防災連絡会議」が開催されました。

会議には、地域団体などの代表者をはじめ、消防署や消防団、学校の教職員などが参加。地域と学校が連携した防災教育事業の計画や岩井第二地区・岩井第二小学校合同防災訓練などについて話し合いました。また、交通防災課による「坂東市総合防災マップ」を使った講座が行われるなど、さまざまな災害から地域の安全を守るための防災知識を学びました。



まちをきれいに!

「クリーン坂東」



5月26日、「クリーン坂東」が晴天のなか開催され、1万36人の市民のみなさんに参加していただきました。当日は、道路沿いやごみ集積所などの美化作業を実施していただき、集められたゴミの量は約7000kgになりました。

市では、5月と10月の最終日曜日を環境美化の日と定め、「クリーン坂東」を実施しています。これからも多くのみなさんの参加をお願いします。